

子や眠しもう手袋を脱ぐのさへ好きなもの母の手袋父の下駄
手袋はもしや眠れる猫の下手を入れて手袋の手となりにつけり
ジョギングのマフラ、手袋、紙懐炉 手袋をはめて働き始めたる
轆かれたる手袋パーを出したまま 手袋に指を温存してをりぬ
手袋の中でぬくぬくしてゐる手 手袋は五本の指の個包装
細長くひやりと革手袋の闇 手袋をした手でもう片方をかな
風船は空に片手袋は地にあまた手の並ぶ手袋売場なり
踊子の長き手套の赤と黒 うれしくてその手袋で手をたたく
手袋で好きな絵本を撫でてをる 拾はれてみても手袋 心細
手袋を知らぬ紫式部かな 踏まれても踏まれても片手袋がある

手袋を知らぬ紫式部の手 手袋の中でぬくぬくしてゐる手
あまた手の並ぶ手袋売場なり 手袋に指を温存してをりぬ
手袋をした手でもう片方をかな 好きなもの母の手袋父の下駄
細長くひやりと革手袋の闇 手袋で好きな絵本を撫でてをる
手を入れて手袋の手となりにけり 手袋はもしや眠れる猫の下
うれしくてその手袋で手をたたく 子や眠しもう手袋を脱ぐのさへ
ジョギングのマフラ、手袋、紙懐炉 風船は空に片手袋は地に
手袋をはめて働き始めたる 轆かれたる手袋パーを出したまま
踊子の長き手套の赤と黒 踏まれても踏まれても片手袋がある
手袋は五本の指の個包装 拾はれても手袋心細

2023 全然堂歳時記 冬

【手袋】

12月14日21時20句

2023年12月16日発

10行2段12ボ 桐10

手袋を知らぬ紫式部の手 手袋の中でぬくぬくしてゐる手
あまた手の並ぶ手袋売場なり 手袋をしても胼皸の手よ
手袋をした手でもう片方を嵌む 好きなもの母の手袋父の下駄
細長くひやりと革手袋の闇 手袋で好きな絵本を撫でてをる
手を入れて手袋の手となりにつけり 手袋はもしや眠れる猫の下
うれしくてその手袋で手をたたく 子や眠しもう手袋を脱ぐのさへ
ジョギングのマフラ、手袋、紙懐炉 風船は空に片手袋は地に
手袋をはめて働き始めたる 轆かれたる手袋パーを出したまま
踊子の長き手套の赤と黒 踏まれても踏まれても片手袋は待つ
手袋は五本の指の個包装 拾はれても手袋心細